

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	約10年間（2007年6月8日～2017年6月15日）	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ世界リート・マザーファンドの受益証券
	ダイワ世界リート・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
マザーファンドの運用方法	①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ．北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。 ロ．組入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。 ハ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーペン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的行なうことをめざします。 3、6、9、12月の計算期末については、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮し、分配対象額の中から基準価額水準に応じて委託会社が決定する額を、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ世界リート・ファンド （毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第94期	（決算日	2015年4月15日）
第95期	（決算日	2015年5月15日）
第96期	（決算日	2015年6月15日）
第97期	（決算日	2015年7月15日）
第98期	（決算日	2015年8月17日）
第99期	（決算日	2015年9月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）」は、このたび、第99期の決算を行ないました。

ここに、第94期～第99期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）		投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
70期末(2013年 4 月15日)	6,738	10	7.2	8,883	8.2	97.1	23,125
71期末(2013年 5 月15日)	7,196	10	6.9	9,545	7.5	96.3	24,447
72期末(2013年 6 月17日)	6,093	10	△15.2	8,060	△15.6	96.2	19,863
73期末(2013年 7 月16日)	6,469	10	6.3	8,667	7.5	96.1	20,949
74期末(2013年 8 月15日)	6,202	10	△ 4.0	8,119	△ 6.3	97.0	19,874
75期末(2013年 9 月17日)	6,278	10	1.4	8,223	1.3	97.0	19,958
76期末(2013年10月15日)	6,451	10	2.9	8,381	1.9	96.3	20,289
77期末(2013年11月15日)	6,574	10	2.1	8,504	1.5	96.2	20,466
78期末(2013年12月16日)	6,423	10	△ 2.1	8,343	△ 1.9	96.6	19,634
79期末(2014年 1 月15日)	6,715	10	4.7	8,759	5.0	95.8	20,058
80期末(2014年 2 月17日)	6,784	10	1.2	8,886	1.4	96.4	20,064
81期末(2014年 3 月17日)	6,785	10	0.2	8,980	1.1	96.4	19,826
82期末(2014年 4 月15日)	6,970	10	2.9	9,193	2.4	96.5	20,182
83期末(2014年 5 月15日)	7,303	10	4.9	9,624	4.7	97.0	20,969
84期末(2014年 6 月16日)	7,315	10	0.3	9,705	0.8	97.3	20,807
85期末(2014年 7 月15日)	7,459	10	2.1	9,940	2.4	97.3	20,983
86期末(2014年 8 月15日)	7,519	10	0.9	10,061	1.2	97.0	20,995
87期末(2014年 9 月16日)	7,613	10	1.4	10,153	0.9	96.3	21,022
88期末(2014年10月15日)	7,376	10	△ 3.0	10,175	0.2	96.4	20,252
89期末(2014年11月17日)	8,526	10	15.7	11,617	14.2	97.4	22,729
90期末(2014年12月15日)	8,660	10	1.7	12,031	3.6	98.2	21,511
91期末(2015年 1 月15日)	8,944	10	3.4	12,734	5.8	96.8	21,883
92期末(2015年 2 月16日)	9,288	10	4.0	12,881	1.2	97.1	22,285
93期末(2015年 3 月16日)	9,138	10	△ 1.5	12,693	△ 1.5	96.7	21,464
94期末(2015年 4 月15日)	9,213	10	0.9	12,742	0.4	96.3	21,308
95期末(2015年 5 月15日)	9,295	10	1.0	12,543	△ 1.6	96.6	21,247
96期末(2015年 6 月15日)	9,202	10	△ 0.9	12,485	△ 0.5	96.4	20,176
97期末(2015年 7 月15日)	9,314	10	1.3	12,642	1.3	96.5	19,960
98期末(2015年 8 月17日)	9,504	10	2.1	12,961	2.5	96.3	19,774
99期末(2015年 9 月15日)	8,585	10	△ 9.6	11,671	△10.0	96.0	17,623

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

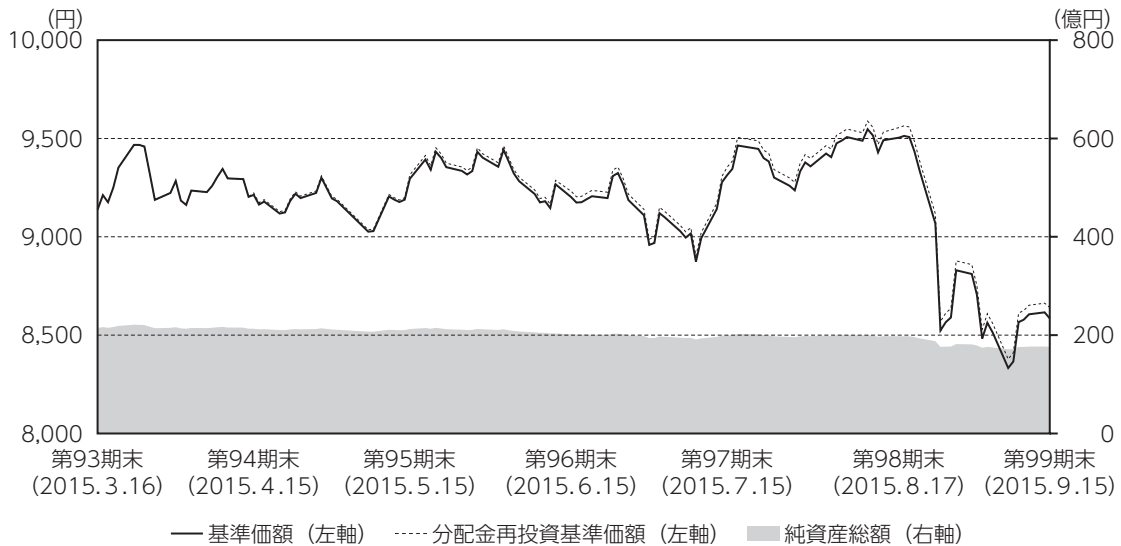
(注2) S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）は、S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第94期首：9,138円

第99期末：8,585円（既払分配金60円）

騰 落 率：△5.4%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

主に海外リート市況が下落したことや為替相場において対米ドル等で円高が進行したことがマイナス要因となり、基準価額は値下がりしました。

ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）		投資信託証券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第94期	(期首) 2015年 3月16日	円 9,138	% —	12,693	% —	% 96.7
	3月末	9,284	1.6	13,010	2.5	95.5
	(期末) 2015年 4月15日	9,223	0.9	12,742	0.4	96.3
第95期	(期首) 2015年 4月15日	9,213	—	12,742	—	96.3
	4月末	9,195	△0.2	12,531	△ 1.7	96.3
	(期末) 2015年 5月15日	9,305	1.0	12,543	△ 1.6	96.6
第96期	(期首) 2015年 5月15日	9,295	—	12,543	—	96.6
	5月末	9,402	1.2	12,838	2.3	96.6
	(期末) 2015年 6月15日	9,212	△0.9	12,485	△ 0.5	96.4
第97期	(期首) 2015年 6月15日	9,202	—	12,485	—	96.4
	6月末	8,959	△2.6	12,090	△ 3.2	96.8
	(期末) 2015年 7月15日	9,324	1.3	12,642	1.3	96.5
第98期	(期首) 2015年 7月15日	9,314	—	12,642	—	96.5
	7月末	9,358	0.5	12,714	0.6	96.5
	(期末) 2015年 8月17日	9,514	2.1	12,961	2.5	96.3
第99期	(期首) 2015年 8月17日	9,504	—	12,961	—	96.3
	8月末	8,811	△7.3	11,985	△ 7.5	96.1
	(期末) 2015年 9月15日	8,595	△9.6	11,671	△10.0	96.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況について、米国では、第94期首より、早期利上げ観測の高まりやドイツを中心とした世界的な長期国債利回りの上昇、ならびに中国などにおける地政学的リスクの高まりが嫌気され、軟調な展開が続きました。2015年6月末以降は、主要リーートの好調な四半期決算発表などを受け反発基調に転じましたが、その後は、中国が明確な人民元安政策に乗り出したことなどを受け市場のリスク回避姿勢が強まったことから、リート市場へも再び売り圧力が高まりました。欧州では、好調な商業用不動産市況を背景に英国市場は底堅く推移しましたが、ユーロ圏では長期債利回りの上昇や中国経済への懸念が相場の重しとなりました。アジア・オセアニアでも、世界第2位の経済規模である中国経済の先行きに対して慎重な見方が強まるとともに、世界経済に対して与える影響が懸念されて軟調な相場展開となりました。

○為替相場

為替相場は、世界的な株安を受けた投資家のリスク回避の動きを背景に、対主要通貨で相対的に安全資産とみなされる円を買う動きが強まりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

○ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。

○ダイワ世界リート・マザーファンド

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C & Sが独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組入れました。

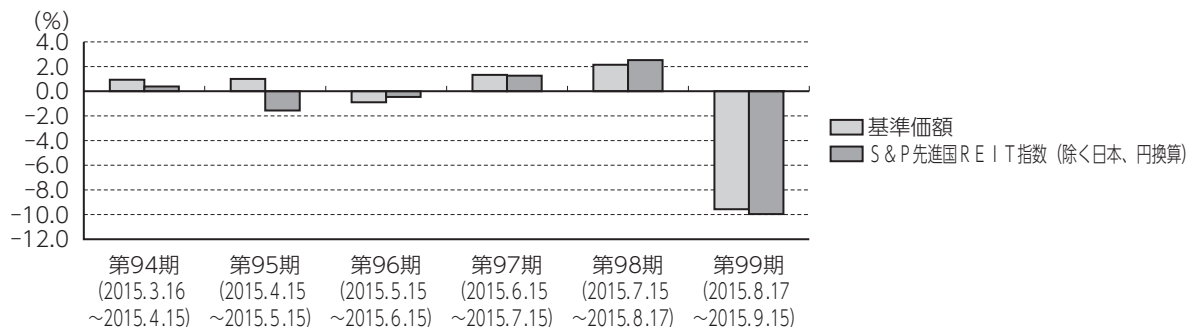
ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当作成期間の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ△5.4%、△8.1%となりました。

当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴がありますが、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第94期から第99期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ10円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
	2015年3月17日 ～2015年4月15日	2015年4月16日 ～2015年5月15日	2015年5月16日 ～2015年6月15日	2015年6月16日 ～2015年7月15日	2015年7月16日 ～2015年8月17日	2015年8月18日 ～2015年9月15日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.12
当期の収益（円）	10	10	—	10	10	10
当期の収益以外（円）	—	—	10	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	340	373	363	381	401	409

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期	第99期
(a) 経費控除後の配当等収益	14.57円	43.43円	0.00円	27.96円	29.48円	18.84円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	16.47	16.61	16.70	16.81	16.90	17.01
(d) 分配準備積立金	319.12	323.56	356.90	346.80	364.68	384.07
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	350.16	383.61	373.61	391.58	411.08	419.92
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	340.16	373.61	363.61	381.58	401.08	409.92

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

○ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第94期～第99期		項 目 の 概 要
	(2015.3.17～2015.9.15)		
	金 額	比 率	
信託報酬	73円	0.799%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,182円です。
(投信会社)	(38)	(0.419)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(31)	(0.341)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
(受託銀行)	(4)	(0.040)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	5	0.059	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数
(投資信託証券)	(5)	(0.059)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	1	0.013	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(投資信託証券)	(1)	(0.013)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	3	0.035	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.032)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	83	0.905	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年3月17日から2015年9月15日まで)

決 算 期	第 94 期 ～ 第 99 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	－	－	2,294,428	3,071,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第94期～第99期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第93期末		第 99 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価	額
	千□	千□	千円	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	16,222,668	13,928,239	17,489,690	

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年4月15日)、(2015年5月15日)、(2015年6月15日)、(2015年7月15日)、(2015年8月17日)、(2015年9月15日)現在

項 目	第 94 期 末	第 95 期 末	第 96 期 末	第 97 期 末	第 98 期 末	第 99 期 末
(A) 資産	21,396,661,419円	21,340,098,812円	20,530,409,053円	20,039,651,910円	19,901,080,900円	17,672,948,652円
コール・ローン等	139,167,461	134,894,422	128,973,323	141,335,649	138,666,778	113,258,346
ダイワ世界リート・マザーファンド(評価額)	21,220,493,958	21,155,204,390	20,078,435,730	19,868,316,261	19,685,414,122	17,489,690,306
未収入金	37,000,000	50,000,000	323,000,000	30,000,000	77,000,000	70,000,000
(B) 負債	88,312,053	92,628,325	354,199,888	79,149,252	126,343,076	49,223,654
未払収益分配金	23,128,440	22,857,998	21,926,166	21,431,170	20,806,280	20,527,805
未払解約金	36,786,835	41,935,007	303,589,519	31,407,825	76,363,800	5,128,136
未払信託報酬	28,301,183	27,646,343	28,399,297	25,937,742	28,703,527	23,020,481
その他未払費用	95,595	188,977	284,906	372,515	469,469	547,232
(C) 純資産総額(A－B)	21,308,349,366	21,247,470,487	20,176,209,165	19,960,502,658	19,774,737,824	17,623,724,998
元本	23,128,440,977	22,857,998,727	21,926,166,838	21,431,170,009	20,806,280,339	20,527,805,251
次期繰越損益金	△ 1,820,091,611	△ 1,610,528,240	△ 1,749,957,673	△ 1,470,667,351	△ 1,031,542,515	△ 2,904,080,253
(D) 受益権総口数	23,128,440,977□	22,857,998,727□	21,926,166,838□	21,431,170,009□	20,806,280,339□	20,527,805,251□
1万口当り基準価額(C/D)	9,213円	9,295円	9,202円	9,314円	9,504円	8,585円

* 第93期末における元本額は23,488,283,543円、当作成期間（第94期～第99期）中における追加設定元本額は42,693,709円、同解約元本額は3,003,172,001円です。

* 第99期末の計算口数当りの純資産額は8,585円です。

* 第99期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,904,080,253円です。

■投資信託財産の構成

2015年9月15日現在

項 目	第 99 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ世界リート・マザーファンド	17,489,690	99.0
コール・ローン等、その他	183,258	1.0
投資信託財産総額	17,672,948	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝120.66円、1カナダ・ドル＝91.05円、1オーストラリア・ドル＝86.32円、1香港ドル＝15.57円、1シンガポール・ドル＝86.27円、1ニュージーランド・ドル＝76.37円、1イギリス・ポンド＝186.01円、1ユーロ＝136.39円です。

(注3) ダイワ世界リート・マザーファンドにおいて、第99期末における外貨建純資産（17,388,020千円）の投資信託財産総額（17,559,662千円）に対する比率は、99.0%です。

■損益の状況

第94期 自2015年3月17日 至2015年4月15日 第97期 自2015年6月16日 至2015年7月15日
 第95期 自2015年4月16日 至2015年5月15日 第98期 自2015年7月16日 至2015年8月17日
 第96期 自2015年5月16日 至2015年6月15日 第99期 自2015年8月18日 至2015年9月15日

項 目	第 94 期	第 95 期	第 96 期	第 97 期	第 98 期	第 99 期
(A) 配当等収益	4,128円	4,274円	4,705円	4,612円	4,991円	4,972円
受取利息	4,128	4,274	4,705	4,612	4,991	4,972
(B) 有価証券売買損益	224,312,486	238,882,477	△ 154,665,959	287,241,771	445,838,254	△1,842,666,007
売買益	229,750,822	240,080,594	9,641,971	294,079,862	453,719,571	15,926,020
売買損	△ 5,438,336	△ 1,198,117	△ 164,307,930	△ 6,838,091	△ 7,881,317	△1,858,592,027
(C) 信託報酬等	△ 28,396,778	△ 27,739,725	△ 28,495,226	△ 26,025,351	△ 28,800,481	△ 23,098,244
(D) 当期損益金(A+B+C)	195,919,836	211,147,026	△ 183,156,480	261,221,032	417,042,764	△1,865,759,279
(E) 前期繰越損益金	△ 426,336,201	△ 250,478,695	△ 59,639,013	△ 258,672,460	△ 18,327,645	372,749,456
(F) 追加信託差損益金	△1,566,546,806	△1,548,338,573	△1,485,236,014	△1,451,784,753	△1,409,451,354	△1,390,542,625
(配当等相当額)	(38,093,367)	(37,975,734)	(36,632,394)	(36,031,029)	(35,166,031)	(34,918,051)
(売買損益相当額)	(△1,604,640,173)	(△1,586,314,307)	(△1,521,868,408)	(△1,487,815,782)	(△1,444,617,385)	(△1,425,460,676)
(G) 合計(D+E+F)	△1,796,963,171	△1,587,670,242	△1,728,031,507	△1,449,236,181	△1,010,736,235	△2,883,552,448
(H) 収益分配金	△ 23,128,440	△ 22,857,998	△ 21,926,166	△ 21,431,170	△ 20,806,280	△ 20,527,805
次期繰越損益金(G+H)	△1,820,091,611	△1,610,528,240	△1,749,957,673	△1,470,667,351	△1,031,542,515	△2,904,080,253
追加信託差損益金	△1,566,546,806	△1,548,338,573	△1,485,236,014	△1,451,784,753	△1,409,451,354	△1,390,542,625
(配当等相当額)	(38,093,367)	(37,975,734)	(36,632,394)	(36,031,029)	(35,166,031)	(34,918,051)
(売買損益相当額)	(△1,604,640,173)	(△1,586,314,307)	(△1,521,868,408)	(△1,487,815,782)	(△1,444,617,385)	(△1,425,460,676)
分配準備積立金	748,662,686	816,025,785	760,631,048	781,759,029	799,332,330	806,574,013
繰越損益金	△1,002,207,491	△ 878,215,452	△1,025,352,707	△ 800,641,627	△ 421,423,491	△2,320,111,641

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：57,634,408円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 94 期	第 95 期	第 96 期	第 97 期	第 98 期	第 99 期
(a) 経費控除後の配当等収益	33,708,208円	99,274,660円	0円	59,940,463円	61,355,112円	38,682,329円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	38,093,367	37,975,734	36,632,394	36,031,029	35,166,031	34,918,051
(d) 分配準備積立金	738,082,918	739,609,123	782,557,214	743,249,736	758,783,498	788,419,489
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	809,884,493	876,859,517	819,189,608	839,221,228	855,304,641	862,019,869
(f) 分配金	23,128,440	22,857,998	21,926,166	21,431,170	20,806,280	20,527,805
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	786,756,053	854,001,519	797,263,442	817,790,058	834,498,361	841,492,064
(h) 受益権総口数	23,128,440,977口	22,857,998,727口	21,926,166,838口	21,431,170,009口	20,806,280,339口	20,527,805,251口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 94 期	第 95 期	第 96 期	第 97 期	第 98 期	第 99 期
1 万 口 当 り 分 配 金	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(単 価)	(9,213円)	(9,295円)	(9,202円)	(9,314円)	(9,504円)	(8,585円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税5％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月16日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いて読み替えてくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は8,586円です。」

ダイワ世界リート・マザーファンド

運用報告書 第17期（決算日 2015年9月15日）

（計算期間 2015年3月17日～2015年9月15日）

ダイワ世界リート・マザーファンドの第17期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運 用 方 法	①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ．北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。 ロ．組入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。 ハ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投 資 信 託 証 券 組 入 制 限	無制限

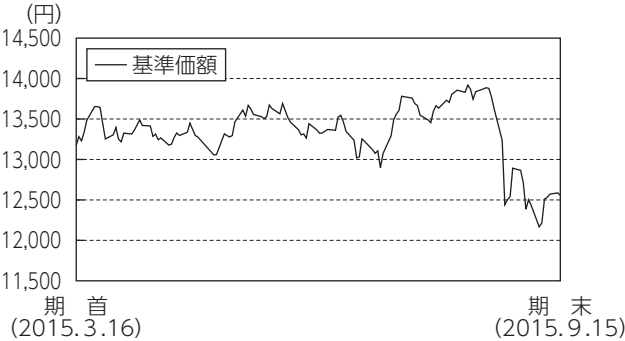
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2015年3月16日	円 13,174	% -	12,693	% -	% 97.1
3月末	13,394	1.7	13,010	2.5	95.7
4月末	13,297	0.9	12,531	△1.3	96.7
5月末	13,629	3.5	12,838	1.1	97.0
6月末	13,018	△1.2	12,090	△4.8	97.2
7月末	13,635	3.5	12,714	0.2	96.9
8月末	12,865	△2.3	11,985	△5.6	96.5
(期末)2015年9月15日	12,557	△4.7	11,671	△8.1	96.8

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日は10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：13,174円 期末：12,557円 騰落率：△4.7%

【基準価額の主な変動要因】

主に海外リート市況が下落したことや為替相場において対米ドル等で円高が進行したことがマイナス要因となり、基準価額は値下がりしました。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況について、米国では、期首より、早期利上げ観測の高まりやドイツを中心とした世界的な長期国債利回りの上昇、ならびに中国などにおける地政学的リスクの高まりが嫌気され、軟調な展開が続きました。2015年6月末以降は、主要リートの好調な四半期決算発表などを受け反発基調に転じましたが、その後は中国が明確な人民元安政策に乗り出したことなどをを受け市場のリスク回避姿勢が強まったことから、リート市場へも再び売り圧力が高まりました。欧州では、好調な商業用不動産市況を背景に英国市場は底

堅く推移しましたが、ユーロ圏では長期債利回りの上昇や中国経済への懸念が相場の重しとなりました。アジア・オセアニアでも、世界第2位の経済規模である中国経済の先行きに対して慎重な見方が強まるとともに、世界経済に対して与える影響が懸念されて軟調な相場展開となりました。

○為替相場

為替相場は、世界的な株安を受けた投資家のリスク回避の動きを背景に、対主要通貨で相対的に安全資産とみなされる円を買う動きが強まりました。

◆前期における「今後の運用方針」

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C & S) に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行っていきます。

◆ポートフォリオについて

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C & S が独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ△4.7%、△8.1%となりました。

当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴がありますが、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	8円 (8)
有価証券取引税 (投資信託証券)	2 (2)
その他費用 (保管費用)	4 (4)
合 計	14

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
投資信託証券

(2015年3月17日から2015年9月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 703.712 (-)	千アメリカ・ドル 23,813 (-)	千口 1,071.968 (-)	千アメリカ・ドル 27,027 (-)
	オーストラリア	千口 6,383.026 (△ 623.571)	千オーストラリア・ドル 7,772 (-)	千口 1,958.437 (-)	千オーストラリア・ドル 8,786 (-)
	香港	千口 1,305 (-)	千香港ドル 15,831 (-)	千口 730.5 (-)	千香港ドル 9,171 (-)

■ 主要な売買銘柄
投資信託証券

(2015年3月17日から2015年9月15日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	千口 31.193	千円 722,454	円 23,160	KEPPEL REIT (シンガポール)	千口 4,970.378	千円 530,184	円 106
HEALTH CARE REIT INC (アメリカ)	47.433	430,322	9,072	UNIBAIL-RODAMCO SE (フランス)	15.526	502,567	32,369
DDR CORP (アメリカ)	148.583	319,904	2,153	GECINA SA (フランス)	26.995	425,170	15,749
KLEPIERRE (フランス)	53.332	287,403	5,388	LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)	167.719	415,198	2,475
SCENTRE GROUP (オーストラリア)	742.385	263,911	355	HAMMERSON PLC (イギリス)	331.368	408,487	1,232
EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	26.339	232,247	8,817	GOODMAN GROUP (オーストラリア)	678.071	396,932	585
HOST HOTELS & RESORTS INC (アメリカ)	85.525	218,250	2,551	SEGRO PLC (イギリス)	422.547	329,186	779
ALSTRIA OFFICE REIT-AG (ドイツ)	126.721	208,380	1,644	KLEPIERRE (フランス)	55.217	321,722	5,826
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA (スペイン)	133.428	180,406	1,352	EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	30.536	285,618	9,353
WERELDHAVE NV (オランダ)	24.079	169,084	7,022	HOME PROPERTIES INC (アメリカ)	31.085	276,268	8,887

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	シンガポール	千口 1,084 (-)	千シンガポール・ドル 1,150 (△ 4)	千口 6,766.378 (-)	千シンガポール・ドル 9,211 (-)
	イギリス	千口 89.892 (-)	千イギリス・ポンド 985 (-)	千口 1,105.376 (-)	千イギリス・ポンド 8,215 (-)
	ユーロ (オランダ)	千口 24.079 (-)	千ユーロ 1,235 (-)	千口 7.558 (-)	千ユーロ 417 (-)
	ユーロ (ベルギー)	千口 8.582 (-)	千ユーロ 622 (-)	千口 7.388 (-)	千ユーロ 542 (-)
	ユーロ (フランス)	千口 62.965 (△ 26.28)	千ユーロ 2,895 (113)	千口 100.803 (-)	千ユーロ 9,529 (-)
	ユーロ (ドイツ)	千口 126.721 (-)	千ユーロ 1,569 (△ 89)	千口 20.501 (-)	千ユーロ 258 (-)
	ユーロ (スペイン)	千口 183.582 (53.043)	千ユーロ 1,773 (358)	千口 - (-)	千ユーロ - (-)
	ユーロ (イタリア)	千口 1,381.634 (-)	千ユーロ 996 (-)	千口 221.411 (-)	千ユーロ 165 (-)
	ユーロ (ユーロ通貨計)	千口 1,787.563 (26.763)	千ユーロ 9,093 (382)	千口 357.661 (-)	千ユーロ 10,912 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
SIMON PROPERTY GROUP INC	29,365	5,254	634,016	3.6
BIOMED REALTY TRUST INC	53,977	1,025	123,744	0.7
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	67,224	2,420	292,004	1.7
VORNADO REALTY TRUST	32,466	2,873	346,685	2.0
MONOGRAM RESIDENTIAL TRUST I	86,225	802	96,860	0.6
QTS REALTY TRUST INC-CL A	18,919	773	93,387	0.5
EQUITY RESIDENTIAL	65,243	4,604	555,621	3.2
HOST HOTELS & RESORTS INC	121,459	2,147	259,104	1.5
PHYSICIANS REALTY TRUST	48,467	689	83,217	0.5
CYRUSONE INC	45,509	1,519	183,293	1.0
STARWOOD WAYPOINT RESIDE	35,275	809	97,724	0.6
AMERICAN ASSETS TRUST INC	19,03	738	89,159	0.5
PARAMOUNT GROUP INC	0.15	2	294	0.0
SUN COMMUNITIES INC	22,166	1,438	173,605	1.0
DDR CORP	148,583	2,251	271,609	1.6
HEALTH CARE REIT INC	28,552	1,808	218,246	1.2
KILROY REALTY CORP	21,95	1,443	174,138	1.0
PENN REAL ESTATE INVEST TST	76,689	1,470	177,385	1.0
PS BUSINESS PARKS INC/CA	10,838	802	96,770	0.6
REGENCY CENTERS CORP	30,734	1,823	220,054	1.3
SL GREEN REALTY CORP	23,85	2,497	301,357	1.7
STRATEGIC HOTELS & RESORTS I	56,827	796	96,131	0.5
CUBESMART	100,139	2,526	304,848	1.7
EXTRA SPACE STORAGE INC	34,729	2,536	306,108	1.8
EDUCATION REALTY TRUST INC	36,974	1,063	128,351	0.7
DIAMONDROCK HOSPITALITY CO	121,441	1,437	173,492	1.0
RETAIL PROPERTIES OF AME - A	81,199	1,099	132,657	0.8
アメリカ・ドル 通 貨 計	1,417.98 27銘柄	46,658 27銘柄	5,629,871 27銘柄	<32.2%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	2,696.025	4,003	345,590	2.0
SCENTRE GROUP	2,609.93	9,943	858,351	4.9
WESTFIELD CORP	1,200.176	11,701	1,010,092	5.8
GOODMAN GROUP	284.24	1,637	141,325	0.8
FEDERATION CENTRES	3,352.216	9,084	784,174	4.5
INGENIA COMMUNITIES GROUP	8,222.922	3,494	301,666	1.7
オーストラリア・ドル 通 貨 計	18,365.509 6銘柄	39,865 6銘柄	3,441,199 6銘柄	<19.7%>
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	2,862.731	21,241	330,729	1.9
LINK REIT	889.571	37,050	576,878	3.3
CHAMPION REIT	3,653	14,137	220,114	1.3
香 港 ドル 通 貨 計	7,405.302 3銘柄	72,429 3銘柄	1,127,722 3銘柄	< 6.4%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	3,539.196	3,539	305,326	1.7
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	1,185.596	2,596	223,996	1.3
FRASERS CENTREPOINT TRUST	1,378.2	2,618	225,904	1.3
シンガポール・ドル 通 貨 計	6,102.992 3銘柄	8,754 3銘柄	755,227 3銘柄	< 4.3%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
LAND SECURITIES GROUP PLC	610.827	7,397	1,375,937	7.9
HAMMERSON PLC	730.237	4,458	829,250	4.7
DERWENT LONDON PLC	57.975	2,079	386,819	2.2

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
BIG YELLOW GROUP PLC	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
イギリス・ポンド 通 貨 計	142,487 4銘柄	965 4銘柄	179,564 4銘柄	1.0 <15.8%>
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
WERELDHAVE NV	74.97	3,711	506,145	2.9
NSI NV	251.772	883	120,530	0.7
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	326,742 2銘柄	4,594 2銘柄	626,675 < 3.6%>
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%
WAREHOUSES DE PAUW SCA	9.711	667	91,018	0.5
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	9,711 1銘柄	667 1銘柄	91,018 < 0.5%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
KLEPIERRE	214.849	8,205	1,119,091	6.4
FONCIERE DES REGIONS	35.184	2,605	355,347	2.0
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	250,033 2銘柄	10,810 2銘柄	1,474,438 < 8.4%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	225.387	2,538	346,292	2.0
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	225,387 1銘柄	2,538 1銘柄	346,292 < 2.0%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
LAR ESPANA REAL ESTATE SOCIM	209.284	1,873	255,470	1.5
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	133.428	1,366	186,350	1.1
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	342,712 2銘柄	3,239 2銘柄	441,821 < 2.5%>
ユーロ (イタリア)	千口	千ユーロ	千円	%
BENI STABILI SPA	2,463.12	1,623	221,387	1.3
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	2,463.12 1銘柄	1,623 1銘柄	221,387 < 1.3%>
ユーロ通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	3,617,705 9銘柄	23,474 9銘柄	3,201,633 <18.3%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	38,451,014 52銘柄	— 52銘柄	16,927,227 <96.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年9月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	16,927,227	96.4
コール・ローン等、その他	632,434	3.6
投資信託財産総額	17,559,662	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝120.66円、1カナダ・ドル＝91.05円、1オーストラリア・ドル＝86.32円、1香港ドル＝15.57円、1シンガポール・ドル＝86.27円、1ニュージーランド・ドル＝76.37円、1イギリス・ポンド＝186.01円、1ユーロ＝136.39円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（17,388,020千円）の投資信託財産総額（17,559,662千円）に対する比率は、99.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年9月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	17,559,662,461円
コール・ローン等	581,632,045
投資信託証券(評価額)	16,927,227,560
未収入金	19,851,591
未収配当金	30,951,265
(B) 負債	70,000,000
未払解約金	70,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	17,489,662,461
元本	13,928,239,473
次期繰越損益金	3,561,422,988
(D) 受益権総口数	13,928,239,473口
1万口当り基準価額(C／D)	12,557円

* 期首における元本額は16,222,668,238円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は2,294,428,765円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）13,928,239,473円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,557円です。

■損益の状況

当期 自2015年3月17日 至2015年9月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	360,261,817円
受取配当金	359,876,643
受取利息	385,174
(B) 有価証券売買損益	△1,164,888,724
売買益	810,122,599
売買損	△1,975,011,323
(C) その他費用	△ 6,525,022
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 811,151,929
(E) 前期繰越損益金	5,149,146,152
(F) 解約差損益金	△ 776,571,235
(G) 合計(D + E + F)	3,561,422,988
次期繰越損益金(G)	3,561,422,988

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。